

## 第6回理事会 議事概要

1. 開催日時 2020年11月20日（金） 16時00分～18時03分
1. 開催場所 AP 東京八重洲 K ルーム
1. 現在理事数 24名  
出席理事数 22名
- 理事長 寺本 民生  
副理事長 今村 聡（WEB） 兼松 隆之  
理事 浅井 文和（WEB） 有賀 徹 池田 徳彦 大磯義一郎  
大川 淳（WEB） 神野 正博（WEB） 北村 聖  
木村 壯介（WEB） 久住 一郎（WEB） 今野 弘之  
佐藤 慎哉（WEB） 佐藤 豊実（WEB） 鈴木 美穂（WEB）  
富永 悌二（WEB） 富山 憲幸（WEB） 南学 正臣（WEB）  
羽鳥 裕（WEB） 森 隆夫 渡辺 毅
- ※（WEB）は「WEB会議システム」利用による（「WEB会議運用規則」第2条）
1. 現在監事数 3名  
出席監事数 3名  
相澤 孝夫（WEB） 跡見 裕（WEB） 松原 謙二
1. 陪席者 3名  
新井 朋博（日本医師会）  
加藤 琢真 佐野 隆一郎（厚生労働省）
1. 事務局 事務局長 堀部 真人 他  
欠席理事数 2名  
理事 村井 嘉浩 森井 英一 （全て五十音順／敬称略）

### 議事次第

16時00分、定刻に至り、寺本理事長より挨拶の後、出席理事定足数の確認を行い本理事会の成立を宣言し、議事を開始した。

#### I. 第1回臨時理事会、第2回理事会（7月10日、7月17日開催）の議事録等の確認

寺本理事長より、第1回臨時理事会（7月10日開催）、第2回理事会（7月17日開催）の議事録の確認が行われ、問題がある場合は申し出て頂くこととした。

#### II. 協議事項

##### 1. ダブルボード取得希望者の対応について

寺本理事長より、専攻医募集の際のダブルボード取得希望者に対して、機構の専門医を保持している、

もしくは見込みの専攻医は、シーリングの数には入れず研修して頂くこととする旨報告があり、承認された。

## 2. 専門医認定・更新委員会 協議事項

### (1) 専門医更新二次審査について（整形外科）

大川理事より、機構の定めた更新基準に基づき学会の1次審査に合格した整形外科専門医（1名）について、委員会での2次審査の結果、機構認定専門医として認定したことが報告され、承認された。

## 3. 総合診療専門医検討委員会 協議事項

### (1) 総合診療領域テキストブックについて

羽鳥理事より、総合診療領域のテキストブック発行にあたり、タイトル名を「総合診療専門研修公式テキストブック」に、編集者名を「日本専門医機構 総合診療専門医検討委員会 編」にすることが諮られ、承認された。

### (2) J-GOAL（GRS）問題点の改修について

羽鳥理事より、J-GOAL（GRS）についての現状と問題点の説明の後、システム改修を行う検討をして良いかが諮られ、承認された。なお、その後の改修については、相見積もりを取ることでされた。

## 4. データベース検討委員会 協議事項

### (1) 専攻医登録における個人情報の取扱いの際の「個人情報保護方針」について

寺本理事長より、専攻医登録において医籍登録番号など個人情報を入力して頂くにあたり、個人情報保護の観点から、「個人情報保護方針」の内容について、より具体的な記載を総務・規約委員会にて検討することが諮られ、承認された。

## 5. 専門研修プログラム委員会 協議事項

### (1) プログラム整備基準変更について（総合診療）

北村理事より、総合診療専門研修プログラム整備基準の変更箇所について説明があり、承認された。

### (2) カリキュラム整備基準変更について（形成外科、臨床検査）

北村理事より、形成外科領域および臨床検査領域から提出されたカリキュラム整備基準の変更について説明があり、承認された。

### (3) 新規開院施設の連携施設追加について

北村理事より、新規開院施設（国際医療福祉大学成田病院、藤田医科大学岡崎医療センター）の連携施設追加申請があり、要件を満たしていることから委員会で承認された旨報告があり、承認された。

## 6. サブスペシャルティ領域連絡協議会の規約と構成員について

渡辺理事より、サブスペシャルティ領域連絡協議会について、要件を満たすことを確認し、14領域に

設置することが諮られ、承認された。

また、脊椎脊髄外科専門医のサブスペシャリティ領域連絡協議会の調整会合（整形外科学会と脳神経外科学会）について、数の多い整形外科に連絡協議会を設置するという話で話がまとまったが、周産期専門医（母体胎児）と周産期専門医（新生児）の調整会合（小児科学会と産科婦人科学会）については、やっている内容が全く異なるということで話はまとまらなかったとの報告がなされた。

その他、各学会からの質問に対する研修細則に則った回答一覧を作成した旨報告があった。

### Ⅲ. 報告事項

#### 1. 専攻医登録（1次募集）登録状況について

寺本理事長より、2021年4月専門研修開始予定の専攻医登録（一次募集）の登録状況について、11月16日時点で、登録者8,908名、応募済8,715名、未応募193名であった旨報告がされた。

#### 2. 各種委員会報告

##### (1) サブスペシャリティ領域検討委員会

渡辺理事より、本日協議事項として上げた内容をメール審議したことが報告された。

##### (2) 広報委員会

浅井理事より、第3回広報委員会が10月21日に開催され、議事次第記載の内容を協議・報告したことが報告された。

##### (3) 地域医療・定員問題検討委員会

寺本理事長より、第2回地域医療・定員問題検討委員会が10月27日に開催され、議事次第記載の内容を協議したことが報告された。

##### (4) データベース検討委員会

寺本理事長より、第3回データベース委員会が9月8日に開催され、議事次第記載の内容を協議したことが報告された。

##### (5) 専門医認定・更新委員会

大川理事より、11月4日に委員会を開催し、議事録記載の内容を協議・報告したこと、特に「専門医の認定・更新」に関する補足説明の内容を変更し、各基本領域に意見を頂いた旨報告された。

##### (6) 共通講習委員会

大川理事より、e-learningの内容についてアンケート調査を行いたい旨報告された。

##### (7) 総合診療専門医検討委員会

羽鳥理事より、第7回総合診療専門医検討委員会が11月5日に開催され、議事概要記載の内容を協議・報告したことが報告された。

#### (8) 専門研修プログラム委員会

北村理事より、委員会で総合診療領域から提出された年の更新を行わないプログラムを承認したとの報告があった。また、COVID-19 に関して柔軟な対応を求める具体的な例が精神科から提出されたとの報告がされた。

### 3. その他

#### (1) 講演報告

寺本理事長より、第 70 回泌尿器科学会中部総会（11 月 14 日開催）で専門医制度の最新情報についてサブスペシャリティを中心に講演をした旨報告された。

#### (2) 要望書

寺本理事長より、日本透析医学会からサブスペシャリティ領域専門医制度について要望書が提出された旨報告がなされた。

#### (3) 次回（11 月 24 日）定例記者会見について

浅井理事より、次回の定例記者会見を 11 月 24 日に行うこと、テーマは、「専攻医登録（1 次募集）応募状況」「ダブルボード取得希望者への対応について」「サブスペシャリティ領域専門医制度について（連絡協議会）」とする旨報告がされた。

以上